

その他の法律・ガイドライン(Other laws and guidelines)

個人情報やプライバシーを守るルール(個人情報保護法)

社員の名前や住所をルールなしで配るのは NG → 社内でも、**個人情報を扱うときは管理規程**が必要(例:社員リストを配布した総務部門)

配送会社に、配送対象外の顧客の住所まで渡すのは問題 → **必要な範囲だけに情報を渡す**ことが原則(例:物流部門の委託業務)

個人情報取扱事業者とは? → 個人情報を事業として使う会社や組織のこと。人数の制限はなく、通販会社や学校法人、保険会社、病院、IT 企業など

例外:**本人の安全のために**使われた場合は対象外 → 例:認知症の高齢者を保護するため、**警察**がクレジットカード情報で身元を確認するなど

ネットや情報公開に関するルール

プロバイダ責任制限法:ネット上に個人の情報(氏名・住所など)が勝手に書かれて、権利が侵害された場合、**プロバイダ(サイト運営者)**は**削除の責任を問われる**ことがある

- 削除する前には「意見聴取」が必要 → 投稿者の立場も考えるため、いきなり削除せず、書き込んだ本人(例:B 氏)に、「削除してよいか意見を聞く」必要がある
※ただし、明らかに違法なら即削除 OK、グレーな場合は意見聴取
- 発信者情報(IP アドレス・氏名・住所など)を開示する前には、必ず発信者に意見を聴く必要がある(開示前:意見照会必須、無回答→開示可、不同意→裁判所へ)

情報公開法:国の役所(総務省など)が持っている行政文書を、国民が開示請求できるルール → これは「**知る権利**」を守るための法律

会社の中のルールとチェック体制

会社法・金融商品取引法では、会社「**内部統制**」を整えることが求められる → 不正を防ぎ、健全な経営を行うため

コーポレートガバナンス:会社の経営が、きちんとしたルールのもとで正しく行われているかをチェックし、会社を健全に保つ仕組みのこと

→ 「取締役会がきちんと機能しているか(=実効性)」を評価することも重要 (例:社長が暴走していないか? 利益だけを優先して不正をしていないか?)

コンプライアンス(法やルールを守る)

品質データを改ざん → 商品リコール → これは重大な法令違反であり、社会的信用を失う

お金をもらって書いたのに、それを広告だと書かずに紹介するのは不正(**ステルスマーケティング(ステマ)**) → 読んだ人が「本当におすすめされている」とだまされる

外国製と誤解させる商品表示 → 原産国を表示せず、フランスの写真や国旗を使うのは景品表示法違反の可能性あり

☑ コンプライアンスで気をつけるべきこと

- 交通ルールを守る ●公務員に接待しない ●自社の就業規則を守る
- 他人の知的財産(著作権・特許など)を勝手に使わない ●商品やサービスを誤解されないように正しく表示する

SNS の使い方のルール(ソーシャルメディアポリシー)

ソーシャルメディアポリシー:会社の関係者が SNS を使うときに、誤解やトラブルを起こさないようにするためのルール。仕事でも**プライベート**でも守る必要がある

社内の不正を通報した人を守る法律(公益通報者保護法)

社内の不正(法令違反行為)を告発(通報)したことを理由に、解雇や不利益な扱いをすることは禁止 → 通報した労働者(従業員、退職者、派遣労働者なども含む)を守るために、「**通報の正当性**」と「**通報者の保護**」の両方を法律で定めている ※通報内容は私生活に関することは対象外

その他の法律・ガイドライン(Other laws and guidelines)

個人情報やプライバシーを守るルール(個人情報保護法)

社員の名前や住所をルールなしで配るのは NG → 社内でも、**個人情報を扱うときは管理規程が必要**(例:社員リストを配布した総務部門)

配送会社に、配送対象外の顧客の住所まで渡すのは問題 → **必要な範囲だけに情報を渡すことが原則**(例:物流部門の委託業務)

個人情報取扱事業者とは? → 個人情報を事業として使う会社や組織のこと。人数の制限はなく、通販会社や学校法人、保険会社、病院、IT企業など

例外: **本人の安全のために**使われた場合は対象外 → 例:認知症の高齢者を保護するため、**警察**がクレジットカード情報で身元を確認するなど

ネットや情報公開に関するルール

プロバイダ責任制限法:ネット上に個人の情報(氏名・住所など)が勝手に書かれ権利が侵害された場合、**プロバイダ(サイト運営者)**は**削除の責任を問われる**ことがある

- 削除する前には「意見聴取」が必要 → 投稿者の立場も考えるため、いきなり削除せず、書き込んだ本人(例:B氏)に、「削除してよいか意見を聞く」必要がある
※ただし、明らかに違法なら即削除OK、グレーな場合は意見聴取
- 発信者情報(IP アドレス・氏名・住所など)を開示する前には、必ず発信者に意見を聴く必要がある(開示前:意見照会必須、無回答→開示可、不同意→裁判所へ)

情報公開法:国の役所(総務省など)が持っている行政文書を、国民が開示請求できるルール → これは「**知る権利**」を守るための法律

会社の中のルールとチェック体制

会社法・金融商品取引法では、会社内に「**内部統制**」を整えることが求められる → 不正を防ぎ、健全な経営を行うため

コーポレートガバナンス:会社の経営が、きちんとしたルールのもとで正しく行われているかをチェックし、会社を健全に保つ仕組みのこと

→ 「取締役会がきちんと機能しているか(=実効性)」を評価することも重要 (例:社長が暴走していないか? 利益だけを優先して不正をしていないか?)

コンプライアンス(法やルールを守る)

品質データを改ざん → 商品リコール → これは重大な法令違反であり、社会的信用を失う

お金をもらって書いたのに、それを広告だと書かずに紹介するのは不正(**ステルスマーケティング(ステマ)**) → 読んだ人が「本当におすすめされている」とだまされる

外国製と誤解させる商品表示 → 原産国を表示せず、フランスの写真や国旗を使うのは景品表示法違反の可能性あり

☑ コンプライアンスで気をつけるべきこと

- 交通ルールを守る
- 公務員に接待しない
- 自社の就業規則を守る
- 他人の知的財産(著作権・特許など)を勝手に使わない
- 商品やサービスを誤解されないように正しく表示する

SNS の使い方のルール(ソーシャルメディアポリシー)

ソーシャルメディアポリシー:会社の関係者が SNS を使うときに、誤解やトラブルを起こさないようにするためのルール。仕事でも**プライベート**でも守る必要がある

社内の不正を通報した人を守る法律(公益通報者保護法)

社内の不正(法令違反行為)を告発(通報)したことを理由に、解雇や不利益な扱いをすることは禁止 → 通報した労働者(従業員、退職者、派遣労働者なども含む)を守るために、「**通報の正当性**」と「**通報者の保護**」の両方を法律で定めている ※通報内容は私生活に関することは対象外

その他の法律・ガイドライン(Other laws and guidelines)

個人情報やプライバシーを守るルール(個人情報保護法)

社員の名前や住所をルールなしで配るのは NG → 社内でも、**個人情報を扱うときは** **が必要**(例:社員リストを配布した総務部門)

配送会社に、配送対象外の顧客の住所まで渡すのは問題 → **だけに情報を渡すことが原則**(例:物流部門の委託業務)

個人情報取扱事業者とは? → 個人情報を事業として使う会社や組織のこと。人数の制限はなく、通販会社や学校法人、保険会社、病院、IT企業など

例外: **のために**使われた場合は対象外 → 例:認知症の高齢者を保護するため、**が**クレジットカード情報で身元を確認するなど

ネットや情報公開に関するルール

:ネット上に個人の情報(氏名・住所など)が勝手に書かれ権利が侵害された場合、**(サイト運営者)は** **の責任を問われる**ことがある

- 削除する前には「意見聴取」が必要 → 投稿者の立場も考えるため、いきなり削除せず、書き込んだ本人に、「削除してよいか意見を聞く」必要がある

※ただし、明らかに違法なら即削除OK、グレーな場合は意見聴取

- 発信者情報(IP アドレス・氏名・住所など)を開示する前には、必ず発信者に意見を聴く必要がある(開示前:意見照会必須、無回答→開示可、不同意→裁判所へ)

:国の役所(総務省など)が持っている行政文書を、国民が開示請求できるルール → これは「**」**を守るための法律

会社の中のルールとチェック体制

会社法・金融商品取引法では、会社「**」**を整えることが求められる → 不正を防ぎ、健全な経営を行うため

:会社の経営が、きちんとしたルールのもとで正しく行われているかをチェックし、会社を健全に保つ仕組みのこと

→ 「取締役会がきちんと機能しているか(=実効性)」を評価することも重要 (例:社長が暴走していないか? 利益だけを優先して不正をしていないか?)

コンプライアンス(法やルールを守る)

品質データを改ざん → 商品リコール → これは重大な法令違反であり、社会的信用を失う

お金をもらって書いたのに、それを広告だと書かずに紹介するのは不正(**）** → 読んだ人が「本当におすすめされている」とだまされる

外国製と誤解させる商品表示 → 原産国を表示せず、フランスの写真や国旗を使うのは景品表示法違反の可能性あり

☑ コンプライアンスで気をつけるべきこと

- 交通ルールを守る
- 公務員に接待しない
- 自社の就業規則を守る
- 他人の知的財産(著作権・特許など)を勝手に使わない
- 商品やサービスを誤解されないように正しく表示する

SNS の使い方のルール(ソーシャルメディアポリシー)

:会社の関係者が SNS を使うときに、誤解やトラブルを起こさないようにするためのルール。仕事でも **でも守る必要がある**

社内の不正を通報した人を守る法律(公益通報者保護法)

社内の不正(法令違反行為)を告発(通報)したことを理由に、解雇や不利益な扱いをすることは禁止 → 通報した労働者(従業員、退職者、派遣労働者なども含む)を守るために、「**」**と「**」**の両方を法律で定めている ※通報内容は私生活に関することは対象外

Other Laws and Guidelines

Rules for Protecting Personal Information and Privacy (Personal Information Protection Law)

Sharing employee names and addresses without rules is not allowed.

- Even inside a company, handling personal data requires proper policies.
(e.g., General Affairs shares an employee list without clear rules)

Giving delivery companies unnecessary customer data is a problem.

- Only required information should be shared.
(e.g., Logistics provides a full address list including non-relevant customers)

What is a Personal Information Handling Business Operator?

- A company or organization that uses personal data for business.
There's no longer a minimum number of individuals.
(e.g., online shops, schools, insurers, hospitals, IT firms)

Exception: when used for personal safety.

- Example: Police use credit card info to identify a lost elderly person and return them home. This is not restricted.

Rules Regarding the Internet and Information Disclosure

Provider Liability Limitation Law: If someone's personal information (e.g., name or address) is posted online without permission and their rights are harmed, the site operator (provider) may be held responsible for removing the post.

- Before deletion: Ask if unclear (illegal → delete, gray → ask).
- Before disclosure: Must always hear the sender's opinion (IP, name, address, etc.).

Information Disclosure Law: Citizens have the right to request disclosure of documents held by government agencies (e.g., the Ministry of Internal Affairs and Communications).

- This law protects the "right to know."

Internal Company Rules and Monitoring Systems

The Companies Act and Financial Instruments and Exchange Act → Require companies to set up internal controls to prevent fraud and ensure proper management.

Corporate Governance: A system to ensure that the company is run properly under set rules.

One key part is evaluating whether the **Board of Directors is functioning effectively**.

For example: Is the CEO acting responsibly? Is management ignoring ethics to pursue only profits?

Compliance (Following Laws and Rules)

Falsifying product data → Product recall → A serious legal violation that can destroy public trust.

Promoting products without disclosing it's an ad (stealth marketing) → If you're paid to promote something, it must be clearly marked as advertising. Not doing so may mislead consumers.

Misleading product origin → For example, using French flags and scenery on a tag without showing the actual country of origin may violate labeling laws.

☑ **Things to be careful about in compliance:**

- Follow traffic laws
- Do not entertain government officials
- Follow your company's work rules
- Do not use others' intellectual property (copyrights, patents, etc.) without permission
- Provide accurate product and service descriptions to avoid misunderstanding

Social Media Use Guidelines (Social Media Policy)

A **social media policy** is a set of rules to prevent confusion and trouble when employees or executives use social media. It applies to both work-related and personal use.

Law for Protecting Whistleblowers (Whistleblower Protection Act)

It is prohibited to fire or mistreat someone for reporting internal misconduct.

- This law protects both the right to report and the safety of the person who reports.